

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス LABO			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 3月 22日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51名	(回答者数)	43名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 3月 22日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 22日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会性・コミュニケーション支援及び運動療育と学習支援の両立ができている。	学習支援が必要な子に対して、本人のペースを考えて、遊びなどを効果的に採り入れて支援ができている。訓練的な活動と遊び・運動療育のバランスが上手く取れており、メリハリも効いている。	遊びのバリエーションを増やしたい。
2	毎回の支援後に、できるだけ保護者とのコミュニケーションが取れるようにしている。	支援後のお帰りの際に、迎えに来られた親御さんと、本日の様子について報告ができている。その時に、親御さんのご不安や本人の家の様子も聞くことができている。	その日の子供の良かったところをもっと積極的に見つけ、報告していきたい。
3	個別支援と集団支援がバランスよく組み合わさっている。	明確に、個別の活動と、集団活動が分かれており、十分に時間をとって両方同じ割合で支援ができている。	もっと個々の子供の特性に特化したパライティ豊かな活動を考えていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会がなかなか開催できていない。	内部充実を目指した他業務に追われて保護者会を計画する余裕がないため。	内部の業務の効率化を行い、開催できる環境を整えたい。その上で、参加したい方をアンケートで集い、その人数に応じて開催方法を考えていきたい。
2	学童など地域の子供との交流が積極的にできていない。	内部充実を図る業務に追われ、余裕がなく、外部との交流まで力が回らないため。	内部の業務の効率化を行い、外部との交流ができる環境を整えたい。その上で、参加を希望する方を把握し、どのように実施できるか計画を立てる。
3	安全計画についてもっと具体的に保護者に周知する必要がある。	事業所内で作成した安全計画やヒヤリハット事例などの周知が保護者に徹底されていないため。	速やかに、書類を作成し、保護者に配布する。